

# 仙台文学館ゼミナール 2024

深い言葉の世界を追究し、知的刺激と発見をめざす「仙台文学館ゼミナール」。

日々の暮らしのなかで文学や言葉に関心を持つ方々にむけて、  
成熟した読書と表現を究めるカリキュラムをお届けします

## 表現をみがくコース

### 小池光 短歌講座

歌人・小池光が、三十一文字に込められたことばの魅力について  
解説します。参加者の方には、毎回事前に課題作品を一首  
提出していただき、それらの作品をもとに講評を行ないます。

#### 日程

第161回 2024年 5月11日(土)

締切:4月16日(火)

第162回 6月 8日(土) 締切:5月14日(火)

第163回 7月13日(土) 締切:6月18日(火)

第164回 9月14日(土) 締切:8月20日(火)

第165回 10月12日(土) 締切:9月18日(水)

第166回 11月 9日(土) 締切:10月15日(火)

第167回 12月14日(土) 締切:11月19日(火)

第168回 2025年 1月11日(土)

締切:12月11日(水)

第169回 2月 8日(土) 締切:1月15日(水)

第170回 3月 8日(土) 締切:2月13日(木)

最新の情報はホームページ等でご確認ください。

時間 13:30~15:40

(10分間の休憩をはさみます)

受講料 1回1,000円

講師 小池光(こいけひかる) 定員 70人



1947年宮城県柴田町生まれ。東北大学理学部大学院修了。1972年「短歌人会」に入会。第2代仙台文学館館長(2007年4月~2020年3月)。2011年4月、『山鳩集』で第3回小野市詩歌文学賞を受賞。2012年、『うたの動物記』で第60回日本エッセイスト・クラブ賞を受賞。2013年春、紫綬褒章を受章。2016年2月、『思川の岸辺』で第67回読売文学賞を受賞。2020年秋、旭日小綬章を受章。2022年『サーベルと燕』で現代短歌大賞を受賞。おもな歌集に『山鳩集』『梨の花』、評論集に『茂吉を読む 五十代五歌集』『石川啄木の百首』など。読売新聞、北国新聞などの歌壇選者をつとめる。

#### 申込方法

※連続講座ではありません。  
希望する回ごとに、毎回お申込みください。

往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、電話番号、講座名、参加を希望する回・月を明記の上、仙台文学館へ。はがき1枚につき1人、1講座の申込み。締切は、それぞれ必着になります。申込み多数の場合は抽選になります。

(お寄せいただいた個人情報は、上記イベントのご連絡以外には使用しません)

2024年秋頃に、郵便料金の値上げが予定されています。  
申込の際はご注意ください。

#### 申込・問合せ先

### 仙台文学館

〒981-0902  
仙台市青葉区北根2-7-1  
TEL.022-271-3020  
<https://www.sendai-lit.jp/>

※このチラシは「雑がみ」としてリサイクルできます。